

ダーツの旅 in 大森勝山遺跡

大森勝山遺跡について



大森勝山遺跡は約3000年前にできた遺跡です!!

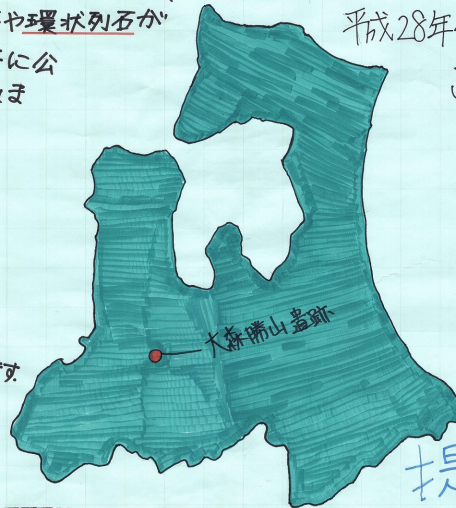
大森勝山遺跡は、昭和34年から3か年行われた開発に伴う緊急調査により、当時国内最大とれた、直経約13mの大型堅穴建物跡や環状列石が発見されたことから昭和36年に公有化され、遺跡の保護が図られました。半世紀後の平成18年から3か年行われた再調査では、環状列石の構築時期が明確となり、また環状列石の周囲に石組炉や埋設土器、捨て場などの遺構が作られていることがわかりました。これらの調査成果に基づき、大森勝山遺跡は平成24年9月に国の史跡に指定されています。

過去と現在



大森勝山遺跡では、昭和30(1955)年頃計画された岩木山麓の大規模開発に先立ち、昭和34~36(1959~1961)年に発掘調査が行われています。平成25年~公開活用事業開始平成28年~整備事業を実施。

これからは、将来の子どもたちのために保存しながら活用していきます。



提案



未来

- ・トイレ・アクセス道路
- ・ガイド施設
- ・駐車場の整備
- ・車イスの人のためのスロープ
- ・遺跡を守るために整備
- ・説明板
- ・初めて来た人のためのガイド

- ・ごみ捨て禁止の看板をつける
- ・ごみ拾いのボランティア
- ・近くにお店をつくる
- ・イベントを増やす
- ・大森勝山遺跡の歴史を説明した看板をつくる
- ・イメージキャラクターを考えてグッズを売る



マスコミネラ
「猪田 幸助」

猪田 幸助

